

世界・日本各地の ECOLOGY AND CITY SCAPE 「エコと景観」

環境意識の高いヨーロッパの国々には、環境の配慮から生まれた斬新な景観が数多く存在しています。その中でも環境大国と呼ばれるドイツの環境庁は、そのシンボルともいえる存在。ガラス屋根に覆われ、一年中光と緑にあふれた建物は、省エネ建築の見本として重要な役割

ヨーロッパの国々で進む 先進的なまちづくり

環境に対する取り組みが
まちの風景を変えていく

温室効果ガスの排出量減少のために工夫された建物づくり、ヒートアイランド現象対策として現れた都会の中の自然空間など、世界中でますます盛んになる環境問題への取り組みは、私たちの暮らしとともにまちの風景を変えてつづいています。

を担っています。また、古いまち並みと豊富な緑が美しいフランスのバリでは、路面電車の軌道にも緑が敷かれているなど、都市機能と緑が融合した新しい景観が次々と生まれています。



Copyright: Pascal POGGI

緑の中を走るパリのトラムウェイ(路面電車)



Copyright: raerki

ドイツ連邦環境庁の景観は環境大国ならではの

日本の次世代へつなぐ
エコと景観の最新事例

日本でももちろん斬新な事例が数多く生まれています。東京都大田区にある東急病院もそのひとつです。やすらぎをテーマに緑のカーテンがかけられたユニークな外観は、景観のすばらしさだけでなく直射日光を避け室内空調の消費量削減を同時に実現しています。緑を利用するだけでなく、省電力・長寿命で注目を集めるLEDの照明や新エネルギーの採用を行う愛知県西加茂郡の「あざぶの丘」も「エコと景観」のコラボレーションであふれた環境共生型の住宅街。



緑のカーテンは患者のプライバシー保護にも



最近注目を集めるLEDの照明を外灯にも使用

優しいLEDの光に包まれた新しいまちは、これからの暮らしのあり方を私たちに教えてくれます。



特集

「エコが生み出す、未来につづく景観」

景観とエコ

環境問題が日々深刻化する中、都市の「景観」は変化を求められています。ただデザイン性に優れているだけでなく、「環境」への配慮はなされているか。屋上緑化・壁面緑化で彩られたビルや太陽光発電システムが備えられた住宅。地球にやさしい「エコ」が加わったまちの姿は、新たな都市の形なのかもしれません。あなたが未来に受け継ぎたいのは、どんな景観ですか？

彩都

「彩」はかがやき、「都」は都市の意。人がかがやき、まちがかがやき、都市が彩られていく。そんな都市・福岡のイメージを表す。

- 01 特集「エコと景観～エコが生み出す、未来につづく景観～」
- 07 第23回 福岡市都市景観賞受賞作品
- 12 第1回 まちなみ写真受賞作品
- 14 都市景観室事業・編集後記

ビルと緑の調和が生み出した景観がユニークな「アクロス福岡」。